

# 青プロ 四国

## 2年越しの企画、Webで4県つなぐ 学習としくで交流し四国が1つに!



6月11日「青年未来づくりプロジェクト（青プロ）四国」が四国各県1カ所・4会場をwebで結んで開催され、四国4県から80人以上（愛媛31人）が参加しました。神山実行委員長（伊予市職労・写真）は開会にあたり「コロナ禍で延期された青プロ四国をやっと開催できて本当によかった。今日得たものを職場や単組に持ち帰って役立ててほしい」などあいさつ。



はじめにカ石実行委員（内子町職）が、青プロメインテーマの1つ「民主的自治体労働者論とは？」について、自治体公務公共労働者の2つの思い（要求）を一緒に実現する自治労連運動の基本の考え方、「住民のいのちと暮らしを守るためいい仕事かしたい＝住民のための仕事」「人間らしく生活し働きたい」などと説明。続いて四国各県から「仕事」と「地域」を語る実践報告。愛媛は『新しい生活様式に対応したDXの推進～オフィス改革～』と題して西予市職労の由留部青年部長が報告。報告の後、①住民のための仕事とは？②Let's Enjoy 組合活動（青年が参加したくなるイベント・楽しかった組合活動）の2テーマでワークショップを実施。班ごとの討論をLINEオープンチャットを活用して共有し班ごとに発表しました。午後は「四国クイズ選手権」を開催。各班ごとにタブレットを使い、クイズ大会に参加し「イントロクイズ」「労基法クイズ」「方言・難読地名クイズ」などで競い、優勝は愛媛5班となりました。



### 《参加者感想》

「オンラインの難しい中でおもしろいクイズ大会を作ってくれてありがたかった」「また参加したいです」「初めてですが楽しかったです」「各市町の職員と交流ができ楽しかったです」「遠隔地でもzoomやタブレットを用いていろいろなイベントで楽しませてくださってありがとうございました！とても楽しかったです」「コロナの終息と、皆さんに会える日を願っています。これからも頑張りましょう」などなど。

「青年未来づくりプロジェクト」は2019年に結成30周年を迎える自治労連が、自治労連運動の継承と次世代育成を目的に、2020年6月7月にかけて開催するプロジェクトとして、四国をはじめ全国7ブロックで企画がスタートしました。四国では2020年6月に四国4県の青年が香川県に集まるよう準備を進め、愛媛・高知はもちろん、香川・徳島も青年の集まりを作り参加しようとしてきました。

しかし、新型コロナウイルス感染症のため、20年の企画が直前に開催延期に。その後、企画そのものの見直しも迫られる事態となりました。四国実行委員会はこれまでに15回の実行委員会

を積み重ねてきました。四国実行委員会として「実際に集まって開催することで四国青年部の活性化にもつなげたい」と、実現を模索し続けましたが、コロナ禍の現時点では困難と判断し、webでの開催を決めました。webでやる以上は「webの特徴・利点を最大限活かす企画を」「今この時点でできることを形にしよう」と真剣に議論し、21年12月のプレ企画などにも取り組んできました。

**Jump in! 青プロ**  
日時 2022年6月27日(日)～28日(月)  
場所 ツインパル長門(香川県高松市)  
参加費 9,500円  
青年未来づくりプロジェクト

### 真剣な議論重ねてきた実行委員会 青年部活性化へさらにとりくみを



発行所  
自治労連愛媛本部  
松山市三番町8丁目10-2  
電話(089)931-7312  
FAX(089)933-1699  
jehime@sage.ocn.ne.jp  
発行人 高尾 佳孝  
編集人 和氣 伸二  
(組合員の協議料は組合費のなかから含まれています)

日程

- 【6月】
  - 18 県本部拡大執行委員会
  - 24 自治労連共済組合議員団 常任幹事会 (web)
  - 29 西予市職労定期大会
- 【7月】
  - 1 内子町職定期大会
  - 10 参議院選挙投票日 (予定)
  - 11 宇和島病院労組定期大会 (書面)
  - 16 県本部第81回定期大会 (松山) 自治労連拡大全国代表者会議
  - 18 県本部青年部定期大会
  - 20 宇和島市職連単組代表者会
  - 23 自治労連青年部全国委員会
  - 29 伊予市職定期大会
- 【8月】
  - 1 宇和島市職定期大会 (書面)
  - 27 自治労連事前会議 (神奈川)
  - 28 自治労連定期大会 (神奈川～30)



【A市】ケア労働者処遇改善は保育士の会計年度職員対象に4号給加算。会計年度職員の給与上限等の見直しも検討。【B市】定年引上げでは、昨年対象世代にアンケートを実施。職員数シミュレーションもし定数条例ありではない。【C施設】会計年度職員制度以前は嘱託職員で、介護の処遇改善加算で良い条件だったが会計年度職員制度導入で下がったため、現給保障など以前の条件を維持した。【D町】初任給は段階的に在職者調整も行い引き上げる。【E病院】「処遇改善手当」で看護師を月4千円改善した。病院は定数よりも事業運営に必要な人数で検討し募集しているが、必要

5月24・31、6月1・2日、県本部は統一要求を提出、要請を行いました。東予総支部は独自要求も提出しました。【文責：県本部】

【A市】ケア労働者処遇改善は保育士の会計年度職員対象に4号給加算。会計年度職員の給与上限等の見直しも検討。【B市】定年引上げでは、昨年対象世代にアンケートを実施。職員数シミュレーションもし定数条例ありではない。【C施設】会計年度職員制度以前は嘱託職員で、介護の処遇改善加算で良い条件だったが会計年度職員制度導入で下がったため、現給保障など以前の条件を維持した。【D町】初任給は段階的に在職者調整も行い引き上げる。【E病院】「処遇改善手当」で看護師を月4千円改善した。病院は定数よりも事業運営に必要な人数で検討し募集しているが、必要

【県本部】ケア処遇改善・定年引上げなど 「夏季統一要求書」を全県で提出

要なだけ人が来ないのが悩ましい課題が出ている。仮に初任給を引き上げて管理は現在PCログだが、もラス指数にはさほど影響ないと考えている。【J市】子育てや疾病と仕事の両立は、具体的事例も複数経験しており、組合の要求根拠はよくわかる極めて身近な問題ととらえている。【K水道】9月議会での条例化を想定し準備。技術職は人材争奪合戦に。初任給水準は問題意識があるが、需給バランスの中で、同一の賃金制度で良いのかとも思う。【H市】定年引上げで一時的に総人件費は上昇すると捉え、市の財政に占める人件費比率が高くとータルの人件費を下げるよう財政から指摘されている。育休中の所得は社会保障制度等の組み合わせで賃金相当額は保証される。制度周知を含め積極的に活用してほしい。【I市】会計年度職員の期末手当は制度導入からの課題。パートのうち扶養範囲内の収入を希望するケースがあり、ケア労働者処遇改善を実施するも労働時間の短縮で調整されるとい

### 【西】若手組合員対象に昼休み



西条市職労は5月25日、1〜3年目の若手組合員を対象に昼休みを利用してミニ学習会を開催、参加者は12人と少数精鋭で行いました。学習会の時間は10分程度と短時間ですが、山内執行委員長が講師に、今回は時間外手当の計算について学習しました。「学習を通じて

自分たちの給与・待遇等のしくみを知ることにより制度の問題点や間違っていた思い込み気づく。逆に言えば、現状や制度を知らなければ問題や課題に気づくことはできない」と新規採用職員に語りかけました。昼食を取りながら和気あいあいとした雰囲気で開催され、学習会が終わってからは懇談。今回は6月にボーナスについての勉強会を予定しています。

### 【今治水道】退職手当見直し・労働時間管理の情勢学習し、市労連要求を討議



今治水道労組は5月16日、執行委員会を開催し9人が参加。情勢学習では、①4月21日人事院が退職手当官民比較が「1万5千円差に止まった」（10年前は約4百万円、5年前は約80万円の差で退職手当が削減）と発表、②3月29日人事院通知で

「客観的な記録を基礎とし、職員の在庁状況の把握、超過勤務の管理」を指示したなど報告。協議事項では市職提案の「市労連夏季要求書案」について、①退職手当削減しないことの確認、②在庁時間・超過勤務管理の具体化、③人事考課内容の説明、④水道の技術継承へ初級採用含む人材確保、⑤庁舎トイレの洋式化の迅速化など確認しました。

### 【西】働きやすい職場へ組合要求で改善 要求継続の大事さを再確認！



西予市職労は5月25日、執行委員会を開催し15人が参加。議題では「定期大会」を参加者数を縮小して6月29日実開催を決定。「衛生委員会報告」では組合要求の夏季休暇の日数・取得期間の改善朝型勤務・夕型勤務が新たに通年で制度化されたなど報告。「夏季要求」のとりまとめ、その他

「新採の組合加入状況」「組織共済の制度改定に伴う対応」「会計年度任用職員の処遇改善に向けた22アンケートのとりくみ」について協議しました。今回「夏季休暇」改善や「ゆう活・あさ活」の通年実施について、執行委員から「組合が要求し続けてきたことが実現した。要求し続けることが大事」と発言があり、組合の要求活動が働きやすい職場づくりにつながると実感しました。

### 【新居浜】新採の女性職員のみなさん！ 『婦人部昼食交流会』で歓迎



新居浜市職労婦人部は4月26日昼休み、新型コロナのため中止していた「婦人部新採歓迎昼食交流会」を規模を縮小し、3年ぶりに開催。本庁の女性新採職員7人と職場先輩職員・世話人19人の26人が参加。はじめに篠原副委員長が「私たち婦

人部は子育て、介護、仕事等女性のさまざまな悩みを皆で分かちあい、女性が働きやすい職場づくりをめざし活動してきました。皆さんもぜひ、組合に加入し私たちと一緒に働きやすい職場環境をめざして共にがんばりましょう」とあいさつ。世話人と交流をしながら、同席していた職場先輩職員からの声かけもあり、その場で加入もありました。

### 【書記部会】書記の仕事と役割について 書記仲間と意見交換し交流



県本部書記部会は5月12日「22県本部書記部会」を開催。時間短縮の上web開催とし、8単組13人が参加。集会では、①自治労連共済について、②フリートークで交流。共済では加入促進で「共済は役員と協力できたから加入推進できた」などの意見が出されました。

マス目を埋め、二重枠の8文字で、伴侶持ちは忘れたら大変!?!にして下さい。

【ヨコのカギ】  
①これも忘れると大変  
④〇〇〇〇⇄女優  
⑦そうではない、否定。〇〇〇〇線  
⑧可もなく不可もなく、一応のレベル。〇〇〇〇の評判を得る  
⑨カモメ科の海鳥。〇〇〇〇のなく頃に

【タテのカギ】  
①短期大学卒業のこと  
②小・中・高校の体育で長時間走る。マラソン  
③ゆう〇〇、いき〇〇し、〇〇海桂子  
⑤たたいて中へ入れる。杭の〇〇〇〇  
⑥はし。隅。もっと〇〇〇〇歩きなさいよ

出題者 堀川孝行

### 【平和行進】2週間の平和行進愛媛コース 高知県境で無事に終結！



6月5日、平和行進愛媛コースは愛媛・高知県境で終結集会を行い、無事四国コースを終えました。今年の愛媛コースでは「全日程通し行進者」の山口逸郎さんの奮闘がありました。愛媛では県と20市町の計21カ所の要請先すべてで山口さんが呼びかけ、参加者全員で「室内一歩」を行うこ

とができました。また暑い中の行進、足腰もお元気で記憶力も抜群、自治体要請ではしっかり発言され、各要請先で「ご自身の体験や佐々木禎子さんをテーマにした映画「千羽鶴」のこと、全員の友人との「同行二人」など自身の想いを話し、共感を得ていました。6月12日原水爆禁止四国大会in高知も開催され、8月の原水爆禁止世界大会へ向かう行進団に四国コースも合流します。

おたより  
ありがとう

■GWは10連休いただきました。市内は人も車も平日並みの少なさで、みなさん久しぶりの旅行を楽しめたようです。  
(新居浜・小野)

■コロナ、戦争、早く平和な日々が戻りますように。  
(伊予・上本)

■今年度は、各市町で新しい組合員さん加入の努力をしていて、新しい風が

組合活動を盛んにしているので楽しみです。  
(伊予・岡本)

■今年には沖縄復帰50周年。某朝ドラの展開の凄まじさに、ちむどんどん(胸がドキドキ)ならぬちむわさわさー(胸騒ぎ)しております。何はともあれ6月23日は沖縄のことを想い手を合わせます。  
(西予・山里)

■だんだん暑くなってきましたね。部活をしていた頃はただ練習場に行っただけなのに「朝から走りこんで来たん!?!」と言

われていた汗かきなので、夏が近づくと焦ります(汗だけに)。…つまりない親父ギャグで少しでも涼めますように(笑)  
(新居浜・大西)

■去年の誕生日にももらった娘からの手紙が片づけしてたら出てきた。封筒から取り出し読み返す。じんわり気持ちが伝わってくる。普段は便利なラインのやりとりで用件は済む。親元離れて10年目の娘からの手紙、また大切にしまっておきました。  
(伊予・向井)

【応募方法】パズルの解答、氏名、住所、単組名を忘れずに。また、余白に紙面の感想、職場や家庭での出来事などをお書きください。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。

【送先】自治労連愛媛県本部パズル係 〒790-0003 松山市三番町8丁目10-2 (FAX、メールも可) 1面題字下に記載

【締切り】7月27日【発表】547号(8月号)

■543号のパズルの答えは「むびようそくさい」(無病息災)でした。正解は11通でした。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。(敬称略)

上本 真由(伊予)  
川井 遥(新居浜)  
兵頭 龍紀(西予)  
小林 弘樹(津島吉田)  
菊池奈緒子(西予)